

24日 火曜

エペソ



4:17 ですから私は言います。主にあって厳かに勧めます。あなたがたはもはや、異邦人がむなしい心で歩んでいるように歩んではなりません。

4:18 彼らは知性において暗くなり、彼らのうちにある無知と、頑なな心のゆえに、神のいのちから遠く離れています。

4:19 無感覚になった彼らは、好色に身を任せて、あらゆる不潔な行いを貪るようになっていきます。

4:20 しかしあなたがたは、キリストをそのように学んだものではありません。

4:21 ただし、本当にあなたがたがキリストについて聞き、キリストにあって教えられているとすれば、です。真理はイエスにあるのですから。

4:22 その教えとは、あなたがたの以前の生活について言えば、人を欺く情欲によって腐敗していく古い人を、あなたがたが脱ぎ捨てること、

4:23 また、あなたがたが霊と心において新しくされ続け、

4:24 真理に基づく義と聖をもって、神にかたどり造られた新しい人を着ることでした。

教会に一致があつてこそ、その基盤の中で、私たちはより良い生き方へのチャレンジが始まります。異邦人すなわち、神を無視する人々と同じ生き方をしないようにしましょう。根本的に違うのだからです。私たちは永遠が尺度です。主からの報いに期待しています。人に望みを置きませんが、どんな人をも愛そうと心からこれに努めています。

ですから「新しい人」を身に着ましょう。救われる前の古い自分と決別しましょう。または神様に従

えていなかった以前の自分と決別しましょう。さらには、この世の人々には新鮮な新しい生き方を示しましょう。神を信じない生き方に流されていないか、吟味してみましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあつて何を実践しますか？

